

取扱説明書



お買い上げありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。また、いつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。

安全上の注意

本製品は安全性には十分な配慮をして設計していますが、使いかたを誤ると事故が起こることがあります。事故を未然に防ぐために下記の内容を必ずお守りください。

- 警告** この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。
- 注意** この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

警告

- 自動車、バイク、自転車など、乗り物の運転中は絶対に使用しないでください。交通事故の原因となります。
- 周囲の音が聞こえないと危険な場所（路地、駅のホーム、工事現場、車や自転車の通る道など）では使用しないでください。
- 本製品は密閉度が高く、外部の音が聞こえにくくなります。周囲の音が聞こえる音量で、安全を確かめながらご使用ください。
- イヤブースは幼児の手の届かない場所に保管してください。

注意

- 耳をあまり刺激しない適度な音量でご使用ください。大音量で長時間聴くと聴力に悪影響を与えることがあります。
- 肌に異常を感じた場合は、すぐにご使用を中止してください。
- 本製品を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐにご使用を中止してください。
- 分解や改造はしないでください。
- ヘッドホンを耳から外したときは、必ずイヤブースが本体に付いているかご確認ください。イヤブースが耳の中に残り取り出せない場合は、すぐに医師の診察を受けてください。
- 本製品は耳をふさぐ形状のため、蒸れによりかゆみなどを感ずることがあります。その場合は一旦ご使用を中止してください。

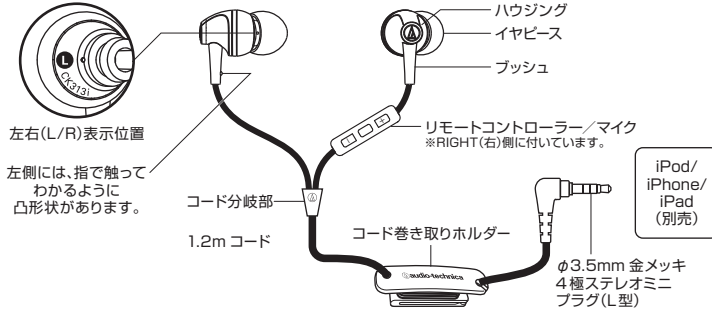
使用上の注意

- ご使用の際は、接続する機器の取扱説明書も必ずお読みください。
- 本製品を使用時にフーメモリーなどが消失しても、当社では一切責任を負いません。
- 交通機関や公共の場所では、他の人の迷惑にならないよう、音量にご注意ください。
- 接続する際は、必ず機器の音量を最小にしてください。
- 乾燥した場所では耳にビリビリと刺激を感じることがあります。これは人体や接続した機器に蓄積された静電気によるものでヘッドホンの故障ではありません。強い衝撃を与えないでください。
- 直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かないでください。また、水がかからないようにしてください。
- 本製品は長い間使用すると、紫外線（特に直射日光）や摩擦により変色することがあります。
- 本製品をそのまま/バッグやポケットなどに入れるとコードが引っかかり、断線の原因になります。
- コードは必ずプラグを持って抜き差ししてください。コードを引っ張ると断線や事故の原因になります。
- コードをiPadなどに巻き付けしないでください。断線の原因になります。
- コードを巻き取る際は必ずiPadなどを外してコードを巻いてください。
- コードの損傷を防ぐため、コードはねじれないよう注意し、強い力を入れないでください。
- プラグの根元部分ではコードを巻かないでください。断線するおそれがあります。
- 長さ調節の際、余裕を持って長めに調節してください。
- コードが短いと引っ張られてヘッドホンやiPadなどが落下したりコードが断線したりするおそれがあります。

- コードを延長する場合は、別売のヘッドホン延長コードをお買い求めください。

各部の名称と接続例

ご使用になる前に、下図を参考にヘッドホンの各部をご確認ください。



●本製品は、下記のiPod/iPhone/iPadに適合しています。*2012年1月現在。最新の適合につきましては当社ホームページ（http://www.audio-technica.co.jp/）をご確認ください。*iPhone 3Gには使用できません。

適合機種	適合機能	電話応答/切	リモートコントロール*	ポイスメモ	音声コントロール	ポイスオーバー
iPod touch 第4世代/第3世代	—	—	○	○	○	—
iPod touch 第2世代	—	—	○	○	—	—
iPod classic (120GB/160GB)	—	—	○	○	—	—
iPod nano 第6世代/第5世代	—	—	○	○	—	○
iPod nano 第4世代	—	—	○	○	—	—
iPod shuffle 第4世代/第3世代	—	—	—	—	—	○
iPhone 4S/4/3GS	—	—	○	○	○	—
iPad2/iPad (Wi-Fi/Wi-Fi + 3G)	—	—	○	—	—	—

*再生/一時停止/曲送り/曲戻し/音量調整の操作が可能。
・リモートコントロールとマイクは、iPod nano(第4世代以降)、iPod classic(120GB、160GB)、iPhone 3GS、iPhone 4、iPhone 4S、iPad、またはiPad2のみ対応しています。iPod touch(第2世代以降)、リモートコントロールはiPod shuffle(第3世代以降)にも対応しています。オーディオ機能はすべてのiPodモデルに対応しています。最新のiPodソフトウェアが必要です。

お手入れのしかた

- 長くご使用いただくために各部のお手入れをお願いいたします。お手入れの際は、アルコール、シンナーなど溶剤類は使用しないでください。
- 本体、リモートコントロール/マイクについて
乾いた布で本体の汚れを拭いてください。特にイヤブース装着部（下右図参照）は、イヤブースを通して皮脂などの汚れが付着します。汚れが付着したまま使用すると、イヤブースが外れやすくなります。こまめに汚れを拭いてください。なお、音が出る部分は繊細なため、触らないようにしてください。
- 故障の原因になります。
- コードについて
汗などで汚れた場合は、使用後すぐに乾いた布で拭いてください。汚れたまま使用すると、コードが劣化して固くなり、故障の原因になります。
- プラグについて
プラグが汚れた場合は、乾いた布で拭いてください。プラグが汚れたまま使用すると、音とびや雑音が入る場合があります。
*イヤブースのお手入れは、「イヤブースについて」→「お手入れのしかた」を参照ください。
- 長い間ご使用にならない場合は、高温多湿を避け、風通しの良い場所に保管してください。



使いかた

- ① 接続する機器の音量を最小にして、ヘッドホン端子に本製品を接続します。
 - ② 本製品の「L(左)」の表示側を左耳に、「R(右)」の表示側を右耳に装着し、イヤブースを調整します。
 - ③ 接続している機器を再生し、リモートコントローラーまたは接続機器で音量を調整してください。
- * 接続する機器の取扱説明書もあわせてお読みください。



リモートコントローラー/マイクの使いかた

操作	手順
正面 ボリュームボタン(+) コントロールボタン ボリュームボタン(-)	曲やビデオを再生する / 一時停止する / 着信を受ける / 通話を終了する コントロールボタンを1回押します。
表面 マイク	ポイスメモを使用する / 音声コントロールを使用する / ポイスオーバーを使用する コントロールボタンを長押しします。
	次の曲やチャプターに移動する コントロールボタンを2回押しします。
	再生中の曲やチャプターを早送りする コントロールボタンを2回押し、2回目を押し続けます。
	再生中の曲の頭出しやチャプターの冒頭に移動する (トラック開始6秒以降に) コントロールボタンを3回押しします。
	前の曲やチャプターに移動する (トラック開始6秒以内に) コントロールボタンを3回押しします。
	再生中の曲やチャプターを早戻しする コントロールボタンを3回押し、3回目は押し続けます。
	音量を上げる ボリュームボタン(+)を押しします。
	音量を下げる ボリュームボタン(-)を押しします。

コード巻き取りホルダーの使いかた

図のようにコードを巻き付けて長さを調節できます。(巻き付けられる長さは30cmまでを目安に調節してください。巻き付けすぎると外れやすくなります。)

- ① コードを巻き付けます。



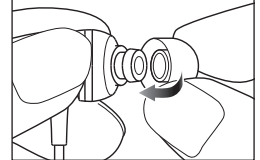
- ② みぞに差し込んで固定します。
- クリップポケットなどに装着できます。

注意

- 本製品以外に使用しないでください。
- プラグやコード分岐部を巻き付けないようにしてください。負担がかかりやすく断線につながる恐れがあります。

イヤブースについて

- イヤブースのサイズ/位置調整について
本製品は、4サイズのシリコンイヤブースXS、S、M、Lを付属しており、お買い上げ時はMサイズが装着されています。よりよい音質で楽しんでいただくために、イヤブースのサイズや位置を換えて、イヤブースを耳の収まりのよい位置に調節してください。イヤブースが耳にうまく装着されていないと低音が聞こえにくくことがあります。
- お手入れのしかた
ヘッドホンからイヤブースを外し、うすめた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は乾いてからご使用ください。
- 交換のしかた
消耗したイヤブースを外し、新しいイヤブースを斜めから押し当てます。(図参照) 内側を広げるように強く押し込み、奥までしっかり取り付けてください。
*イヤブースが外れにくい設計にしているため、取り付けがきつくなっています。



注意

- イヤブースは汚れが付きやすいため、定期的に取り外しお手入れをしてください。
- イヤブースは消耗品のため、保存や使用により劣化します。嵌合がゆるくなるなどの劣化が見られた場合は交換イヤブースを販売店でお買い求めください。
- 一度外したイヤブースを本体に付ける際は、確実に取り付けられているかを確認してください。イヤブースが耳の中に残ったまま放置すると、けがや病気の原因になります。

テクニカルデータ

ヘッドホン部	マイク部
型式 : ダイナミック型	型式 : コンデンサー型
ドライバー : φ8.8mm	指向特性 : 全指向性
出力音圧レベル : 100dB/mW	感度 : -44dB (OdB=1V/Pa,1kHz)
再生周波数帯域 : 20~20,000Hz	周波数特性 : 100~10,000Hz
最大入力 : 40mW	
インピーダンス : 16Ω	
質量 : 約3g(コード除く)	
プラグ : φ3.5mm金メッキ4極ステレオミニプラグ(L型)	
コード長 : 1.2m(Y型*) ※左右のコードの長さが同じです。	
付属品 : コード巻き取りホルダー、イヤブース(XS,S,M,L)	
●交換イヤブース : ER-CKM55 (改良などのため予告なく変更することがあります。)	

アフターサービスについて
本製品をご家庭用として、取扱説明書や接続・注意書きに従ってご使用において故障した場合、保証書記載の期間・規定により無料修理をさせていただきます。修理ができない製品の場合は、交換させていただきます。お買い上げの際の領収書またはレシートなど、保証開始日の確認のために保証書と共に大切に保管し、修理の際は提示をお願いします。

お問い合わせ先(電話受付/平日9:00~17:30)
製品の仕様・使いかたや修理・部品のご相談は、販売店または当社相談窓口およびホームページのサポートまでお願いします。
●相談窓口(製品の仕様・使いかた) ☎0120-773-417 (携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0211) FAX: 042-739-9120 Eメール: support@audio-technica.co.jp
●サービスセンター(修理・部品) ☎0120-887-416 (携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0212) FAX: 042-739-9120 Eメール: servicecenter@audio-technica.co.jp
●ホームページ (サポート) www.audio-technica.co.jp/atj/support/